

④ QI 予測値と補正值の算出（参考値）

適切なリスク調整の計算には、事業所の全利用者のアセスメントデータが取得されている必要があるが、研究参加からの時間が短く全利用者のアセスメントが網羅されている事業所は少なかった。

このため、入力利用者数が 10 人未満の 9 事業所、および 10 人以上であっても入力率が 15%未満の 4 事業所を除外した 8 事業所を対象に、参考値として 23 の QI の予測値および補正值を算出した(図 5 から図 27)。ただし、外傷の発生については該当者が少なく予測値、補正值の計算が不可能であるため算出していない。

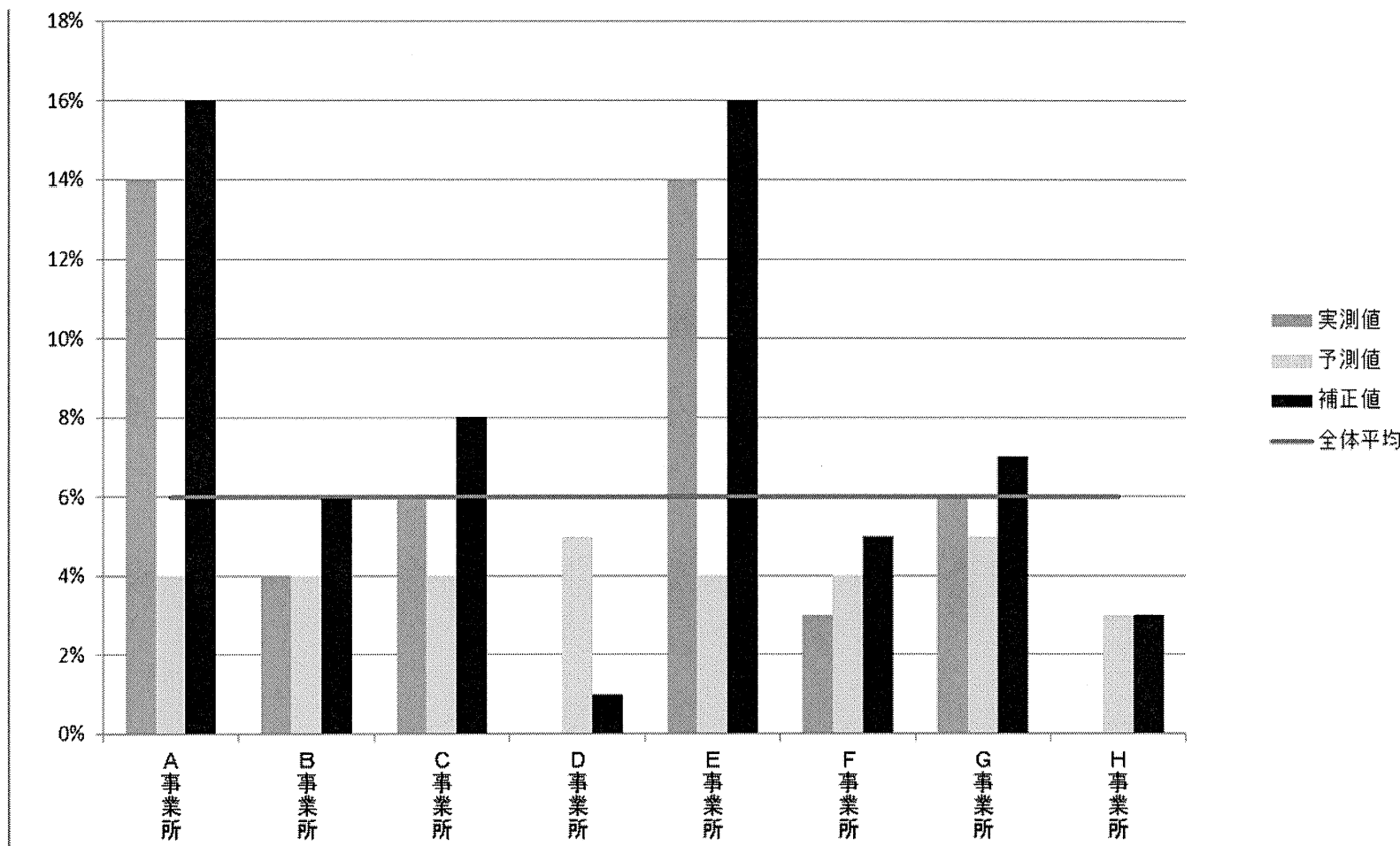


図5. QI: 尿失禁の悪化

※D事業所、H事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

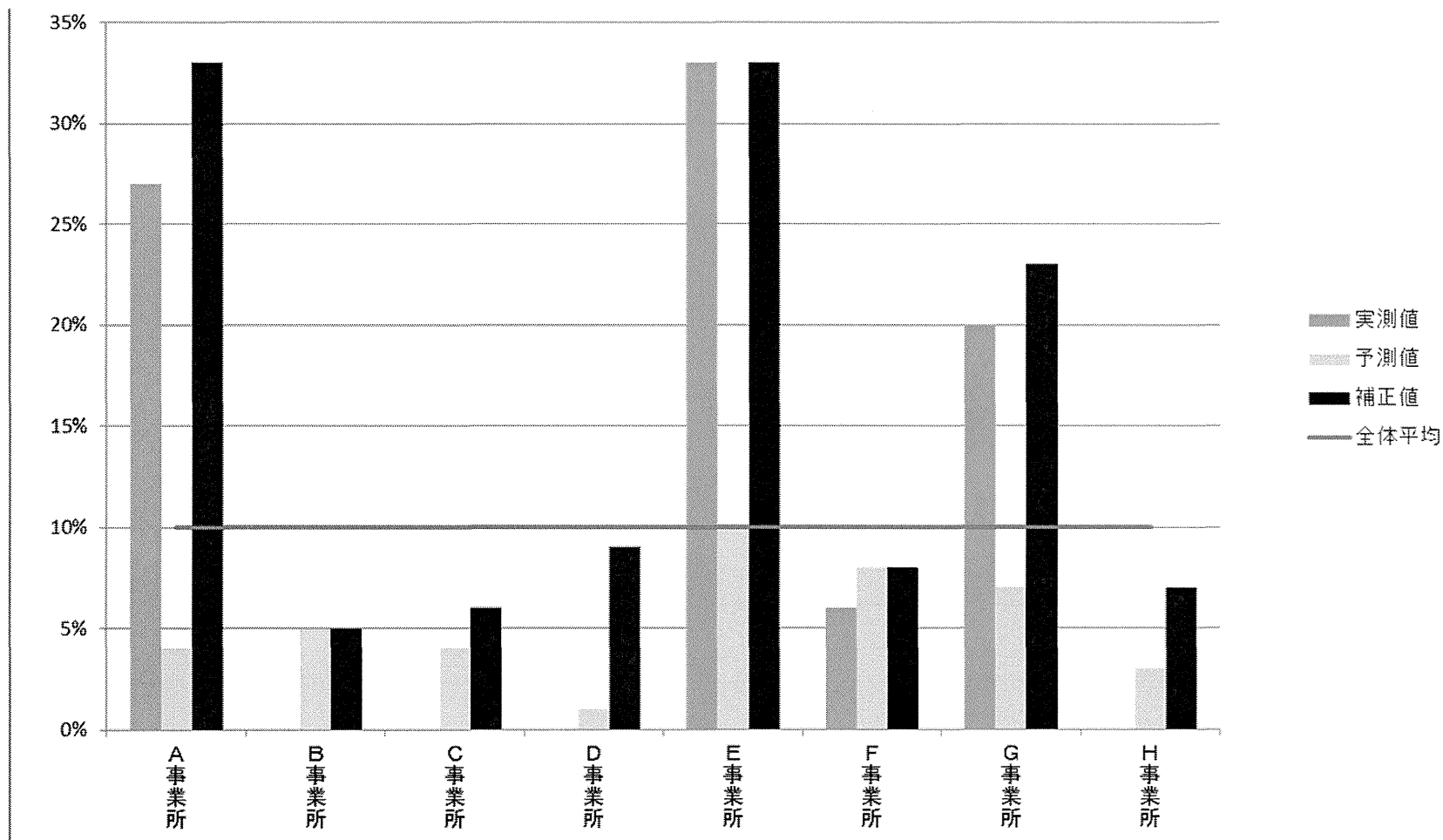


図6. QI: 尿失禁の改善

※B事業所、C事業所、D事業所、H事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

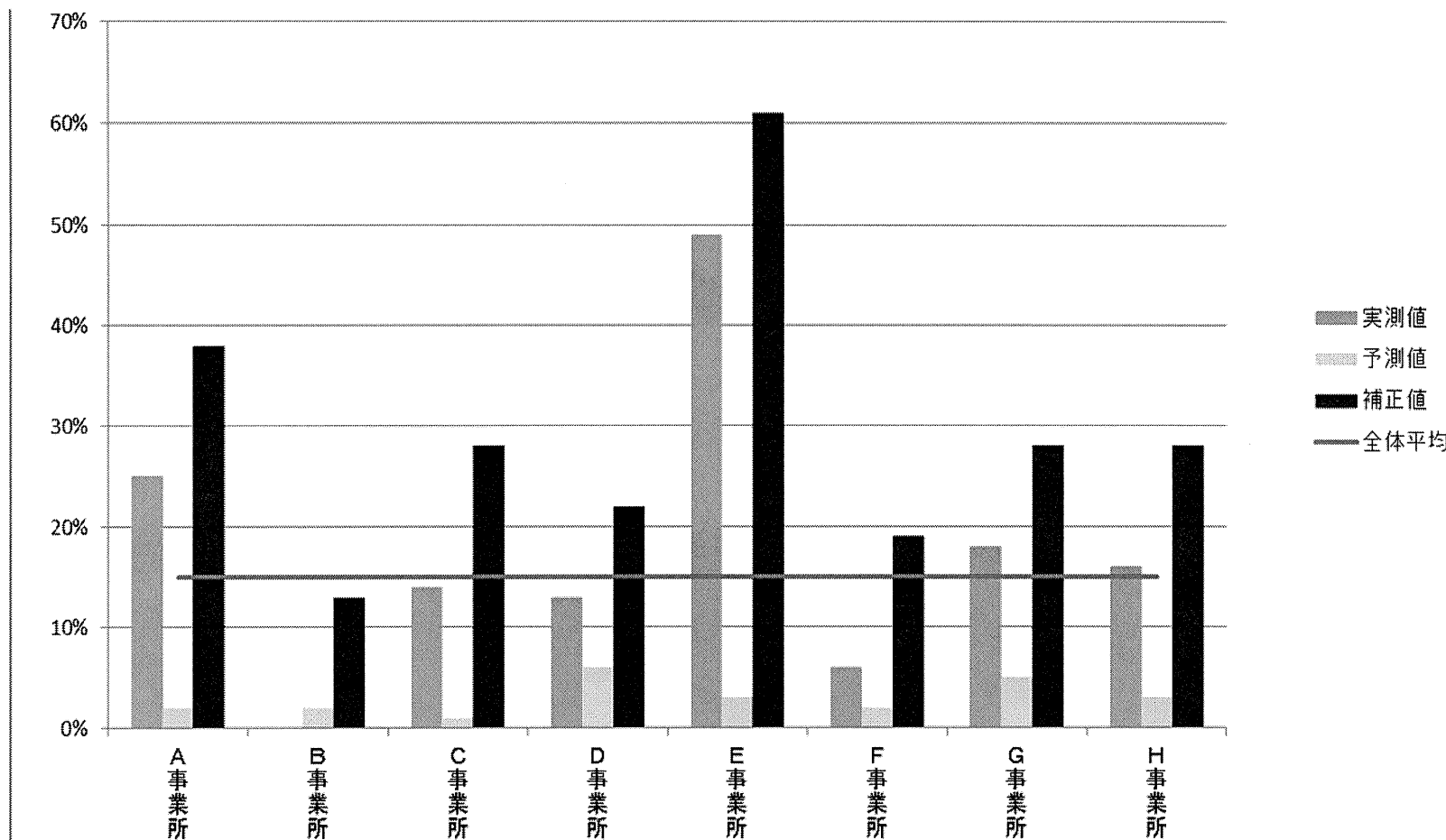


図7. QI: ADLの悪化

※B事業所、F事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

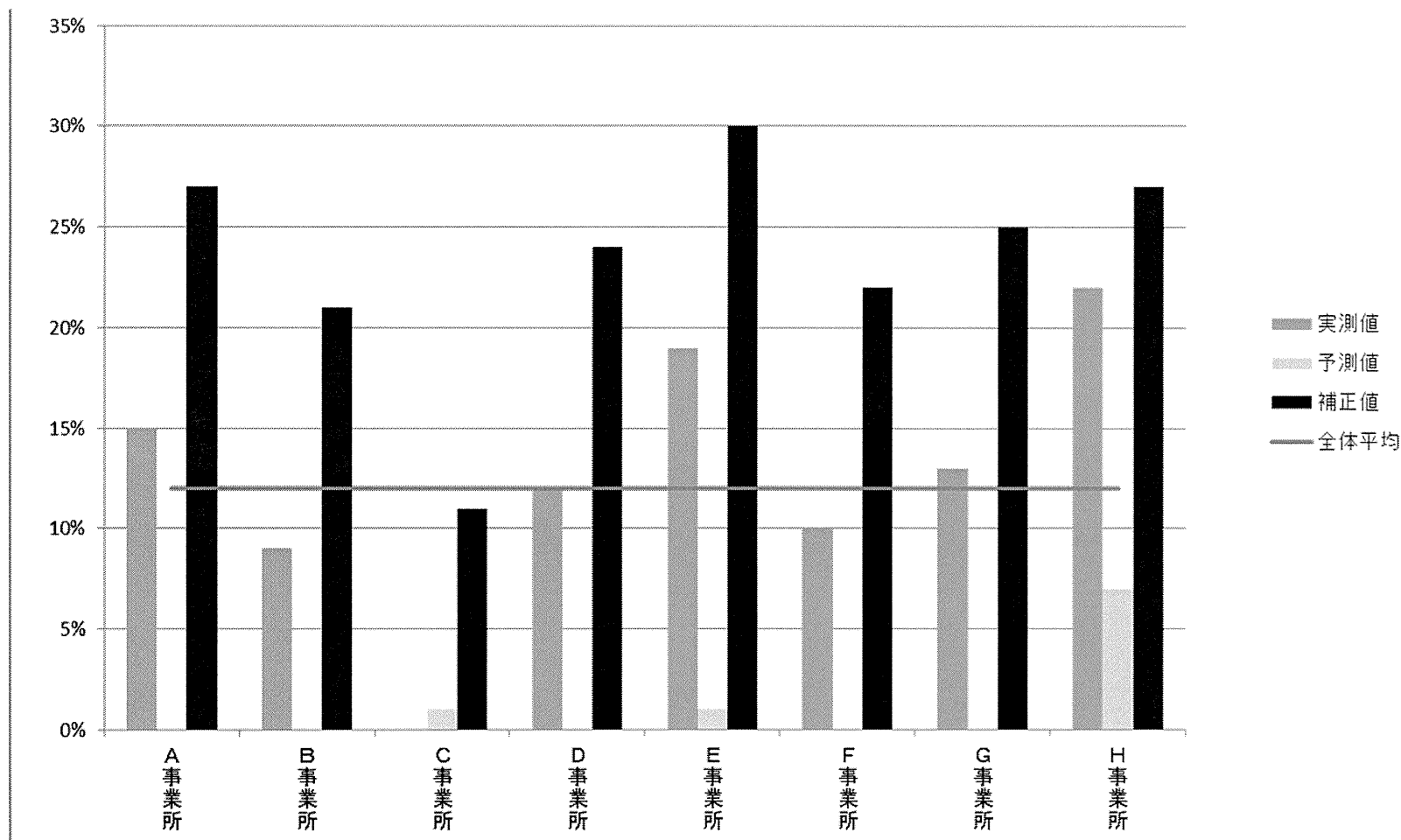


図8. QI: ADLの改善

※C事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

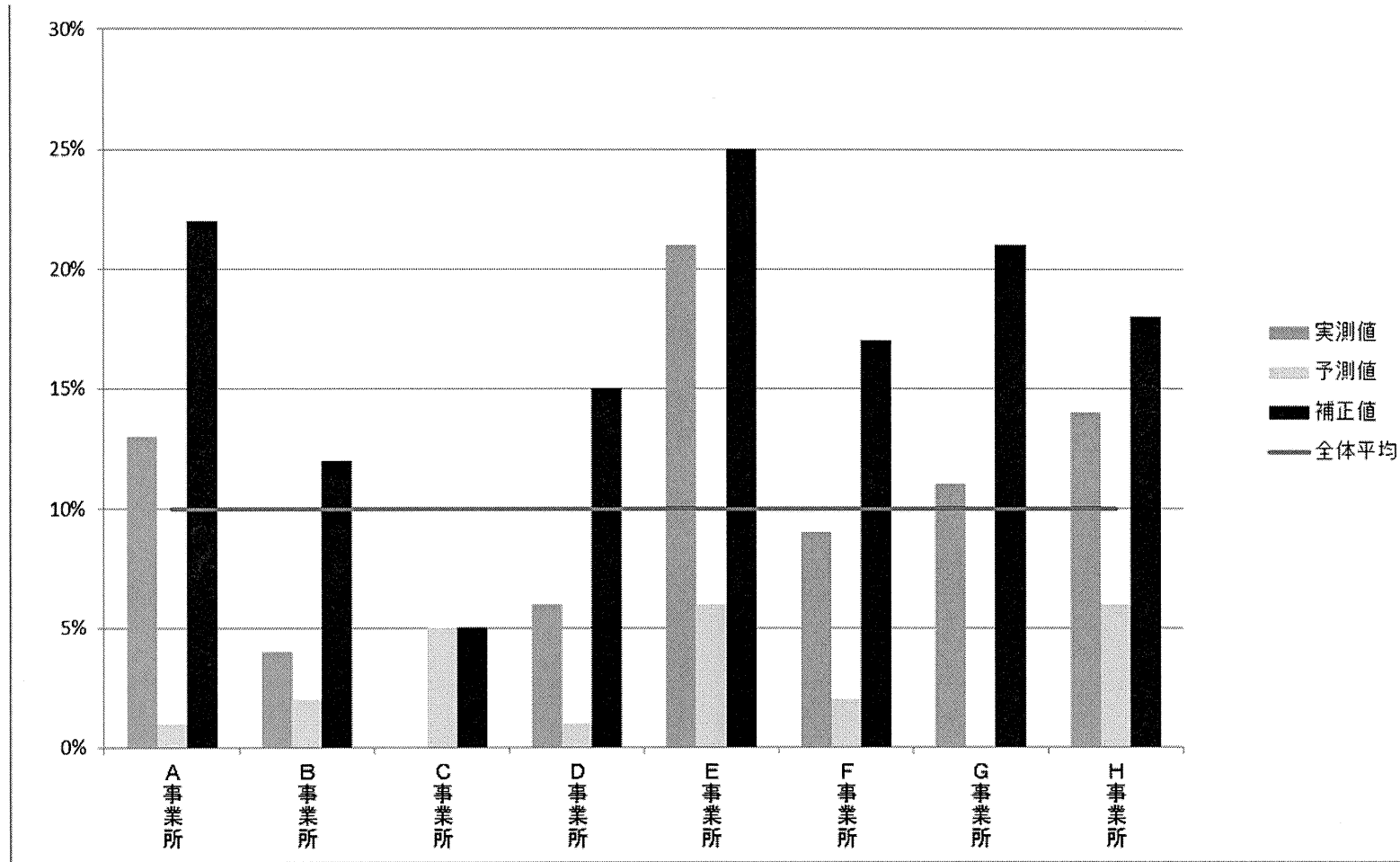


図9. QI: IADLの悪化

※C事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

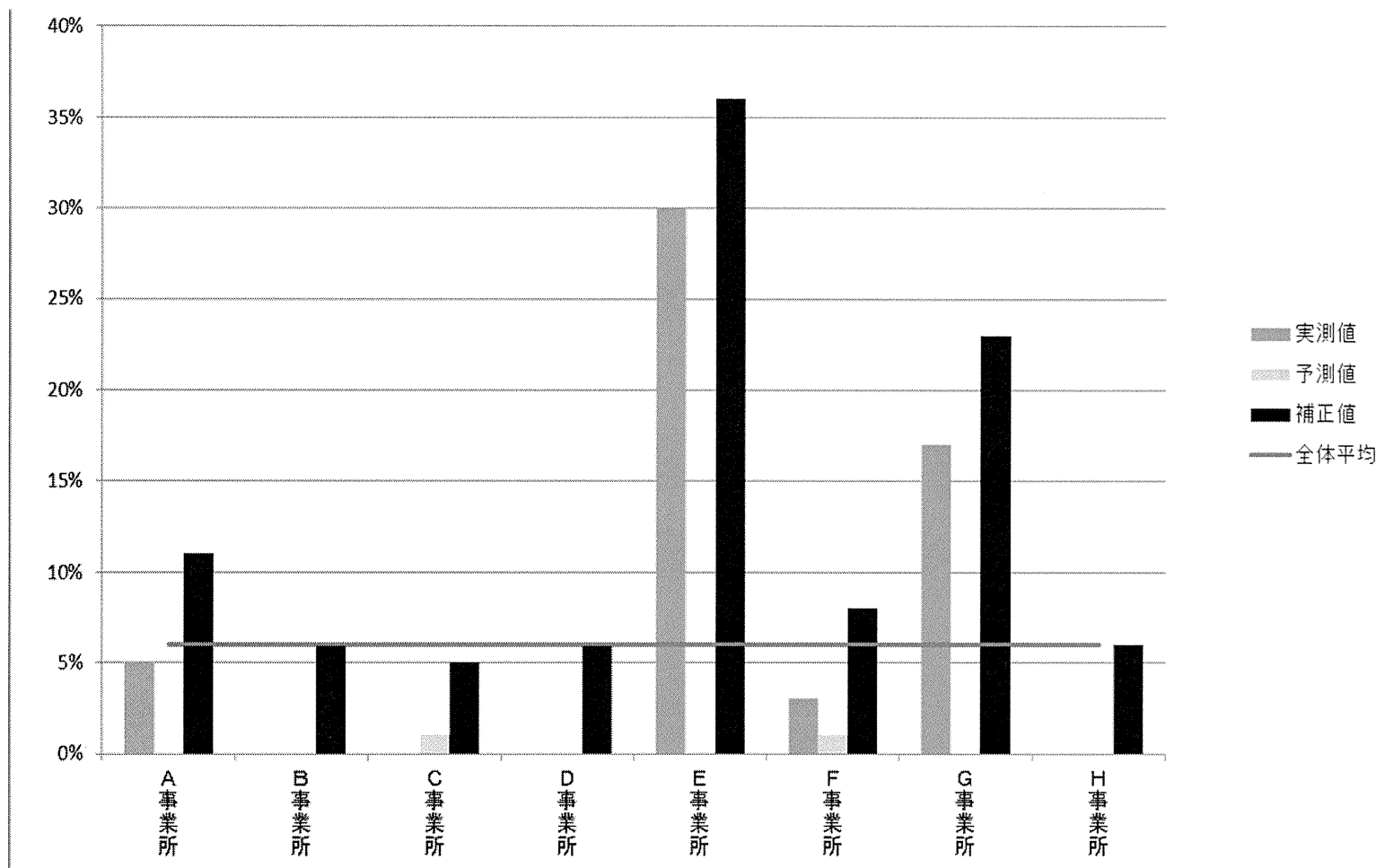


図10. QI: IADLの改善

※C事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

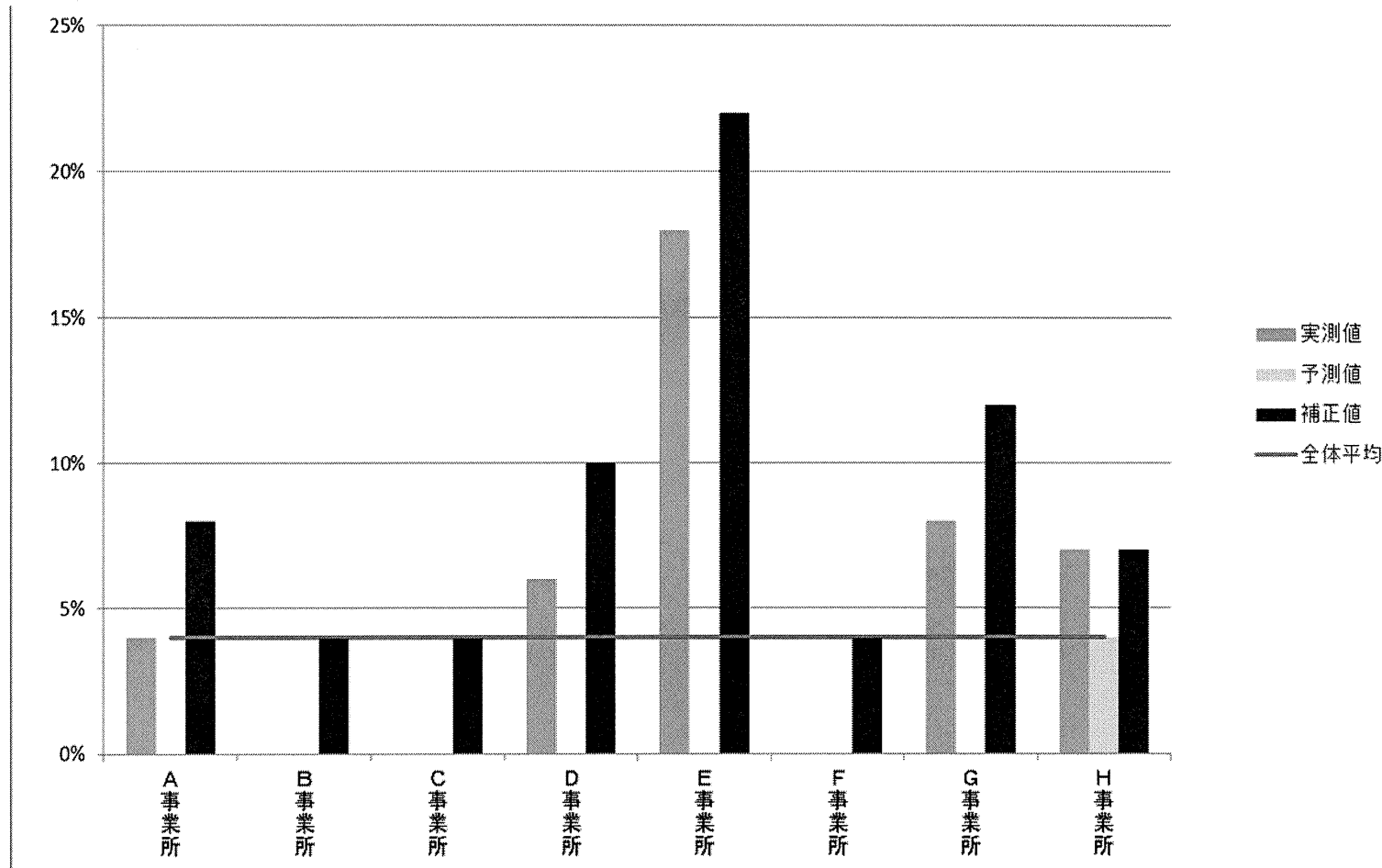


図11. QI: 認知障害の悪化

※B事業所、C事業所、F事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

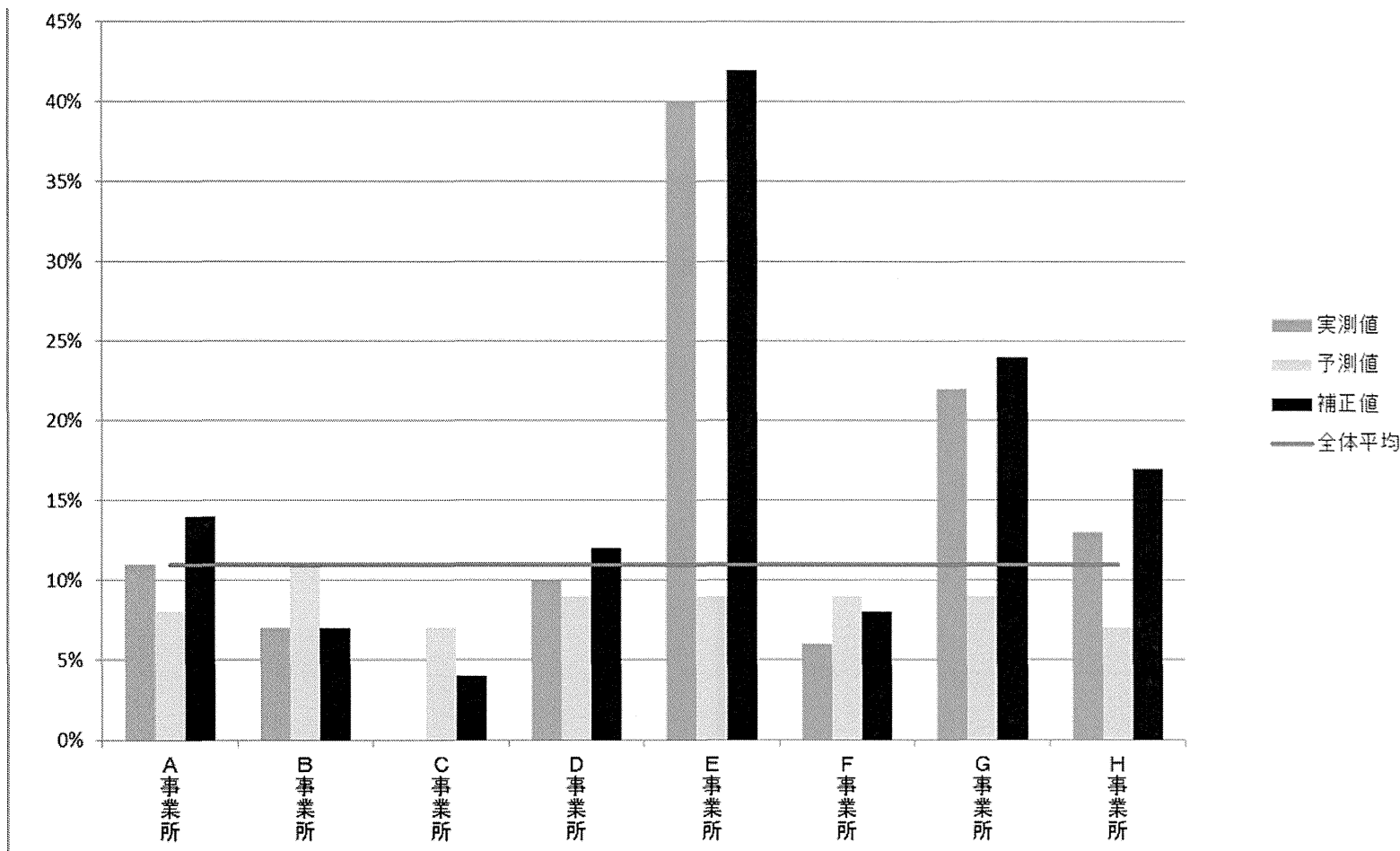


図12. QI: 認知障害の改善
※C事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

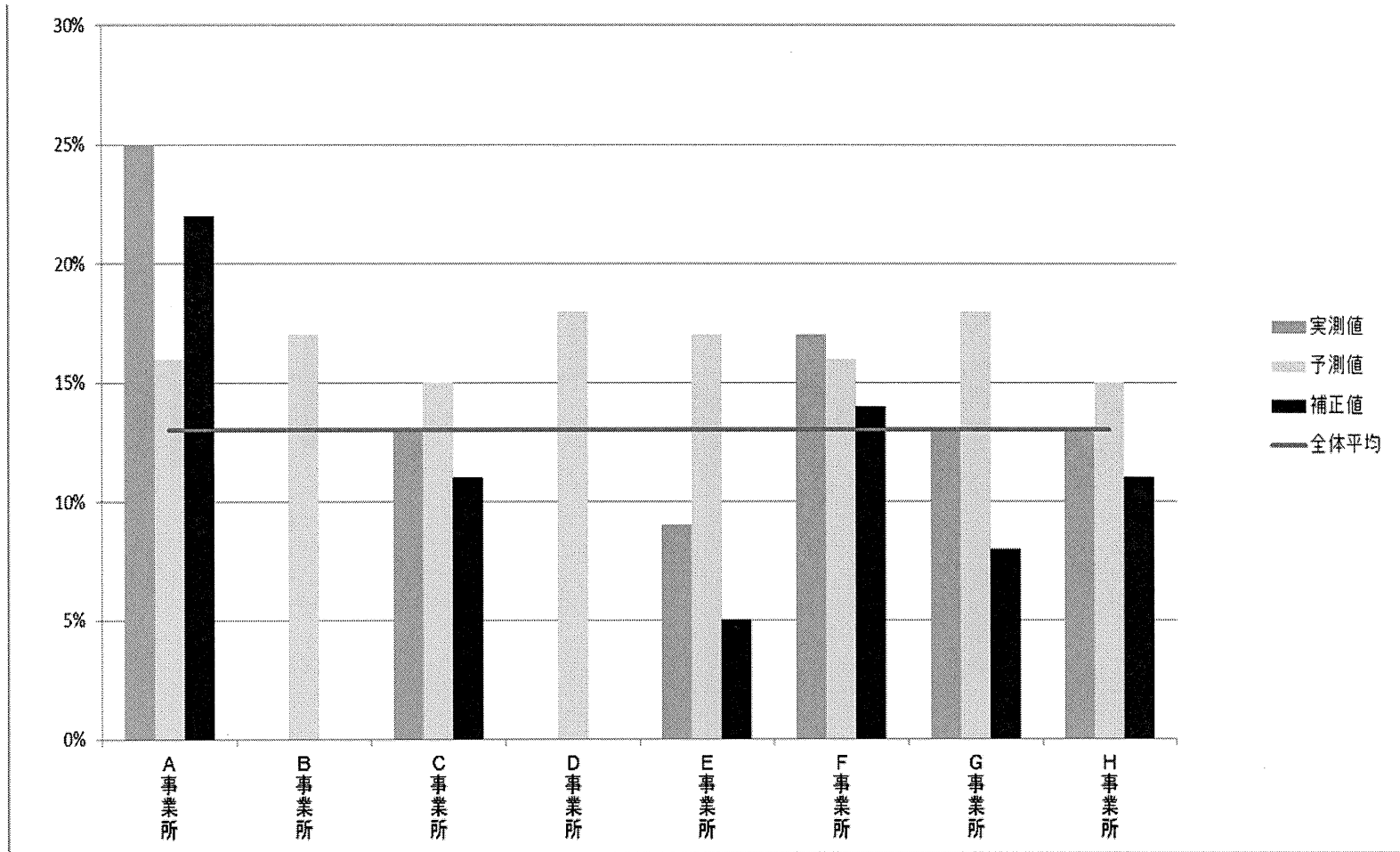


図13. Q1: 気分の落ち込み

※B事業所、D事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

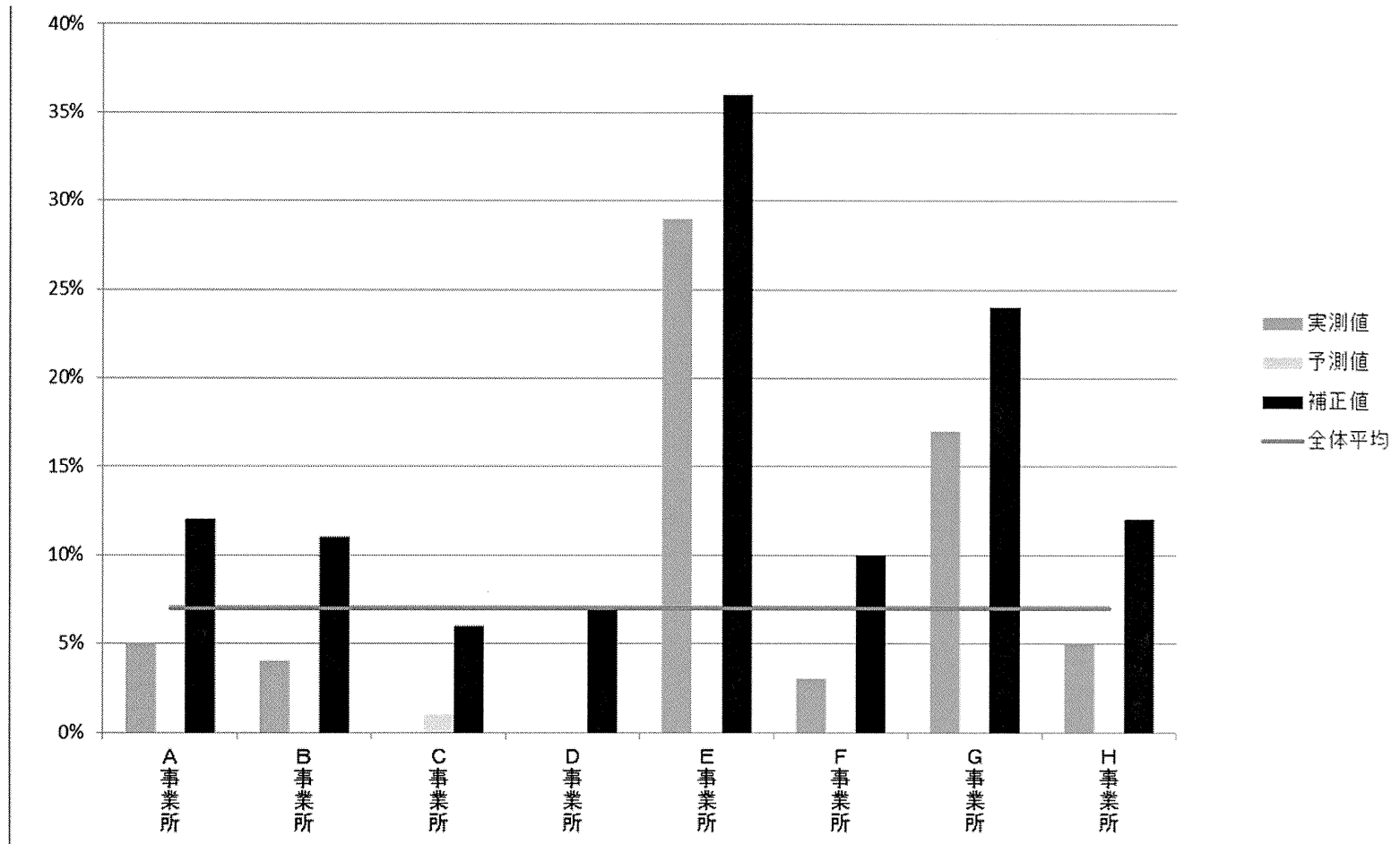


図14. QI: 気分の改善

※B事業所、D事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

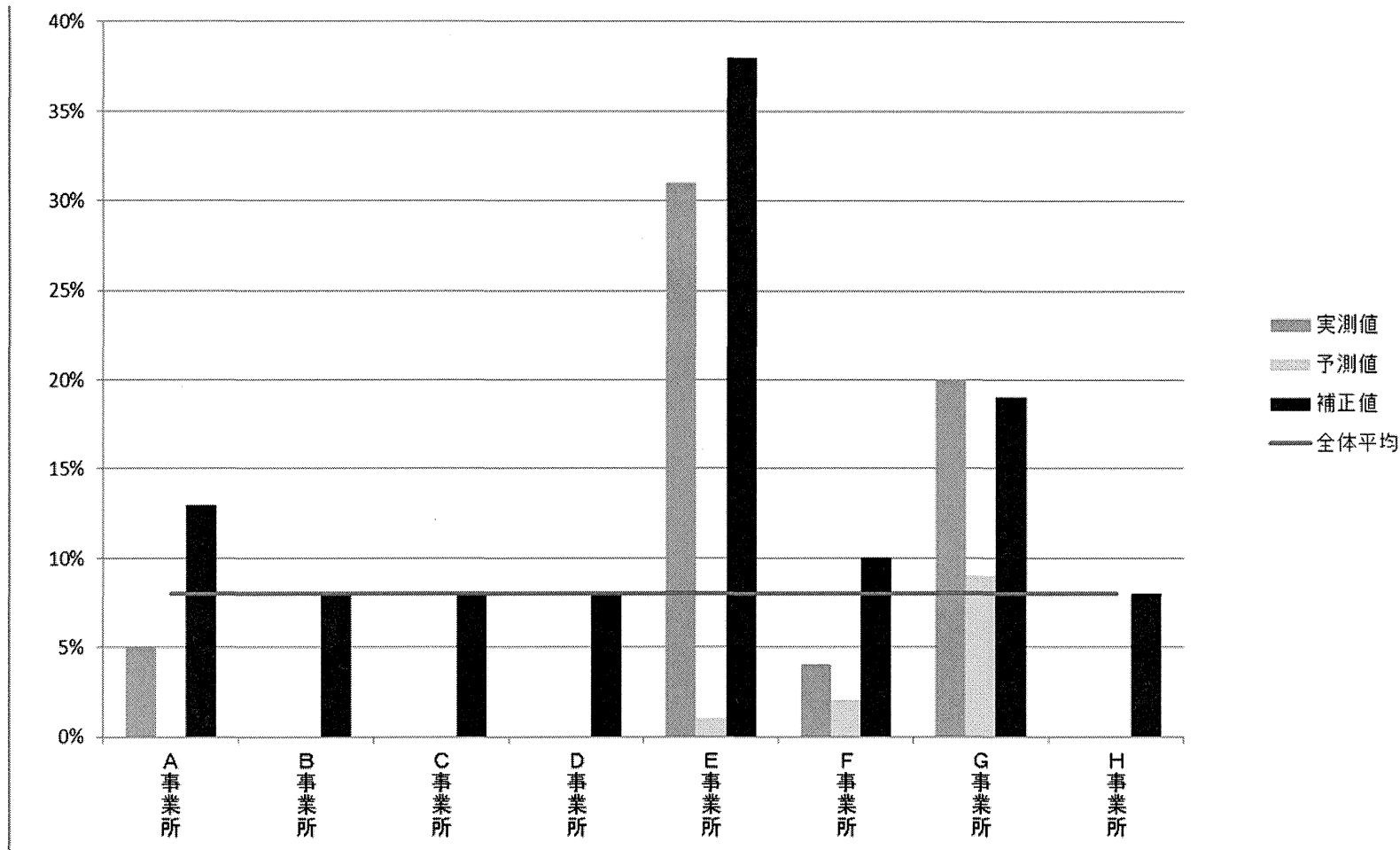


図15. QI: コミュニケーション障害の悪化

※B事業所、C事業所、D事業所、H事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

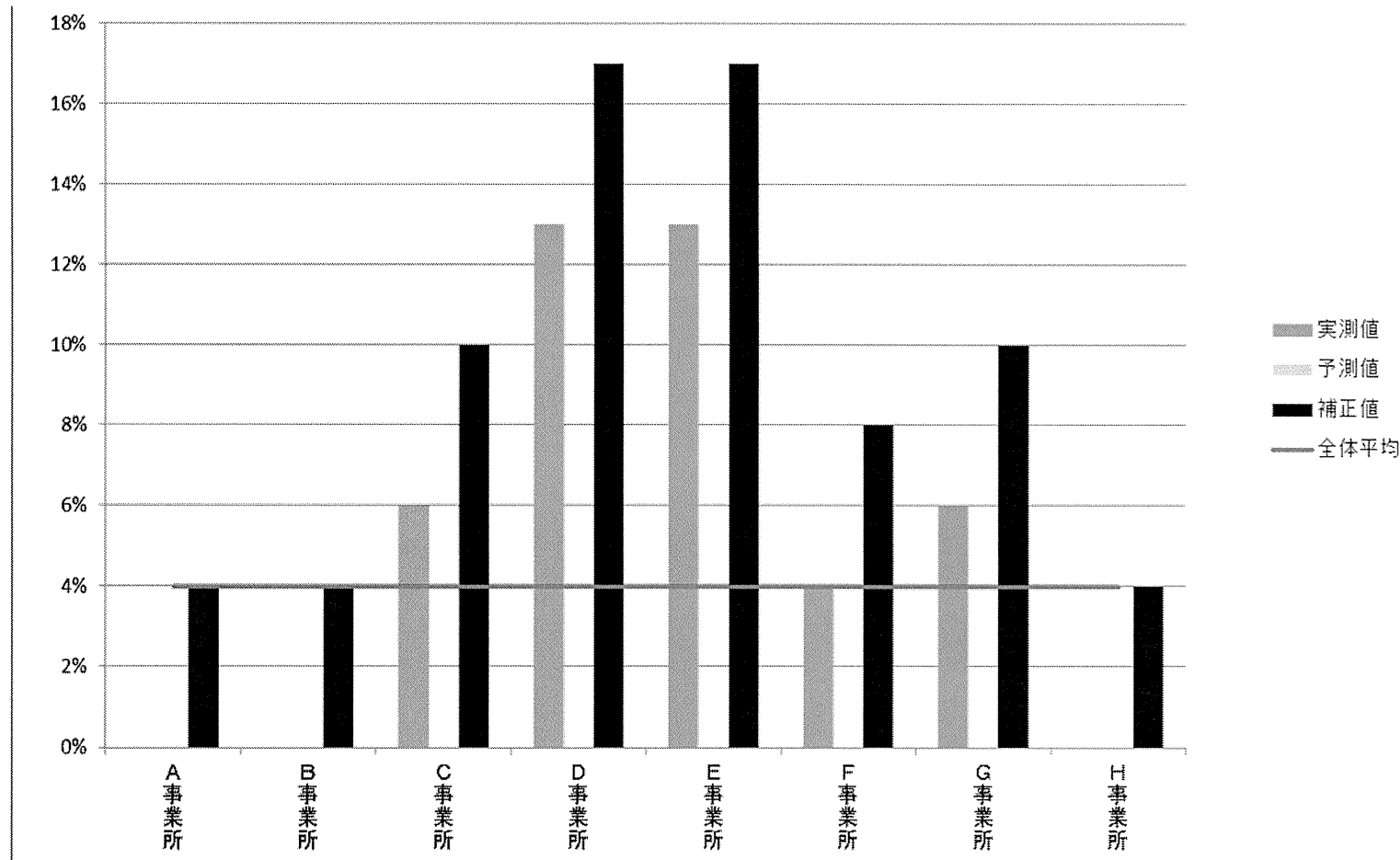


図16. QI: コミュニケーション障害の改善

※A事業所、B事業所、H事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

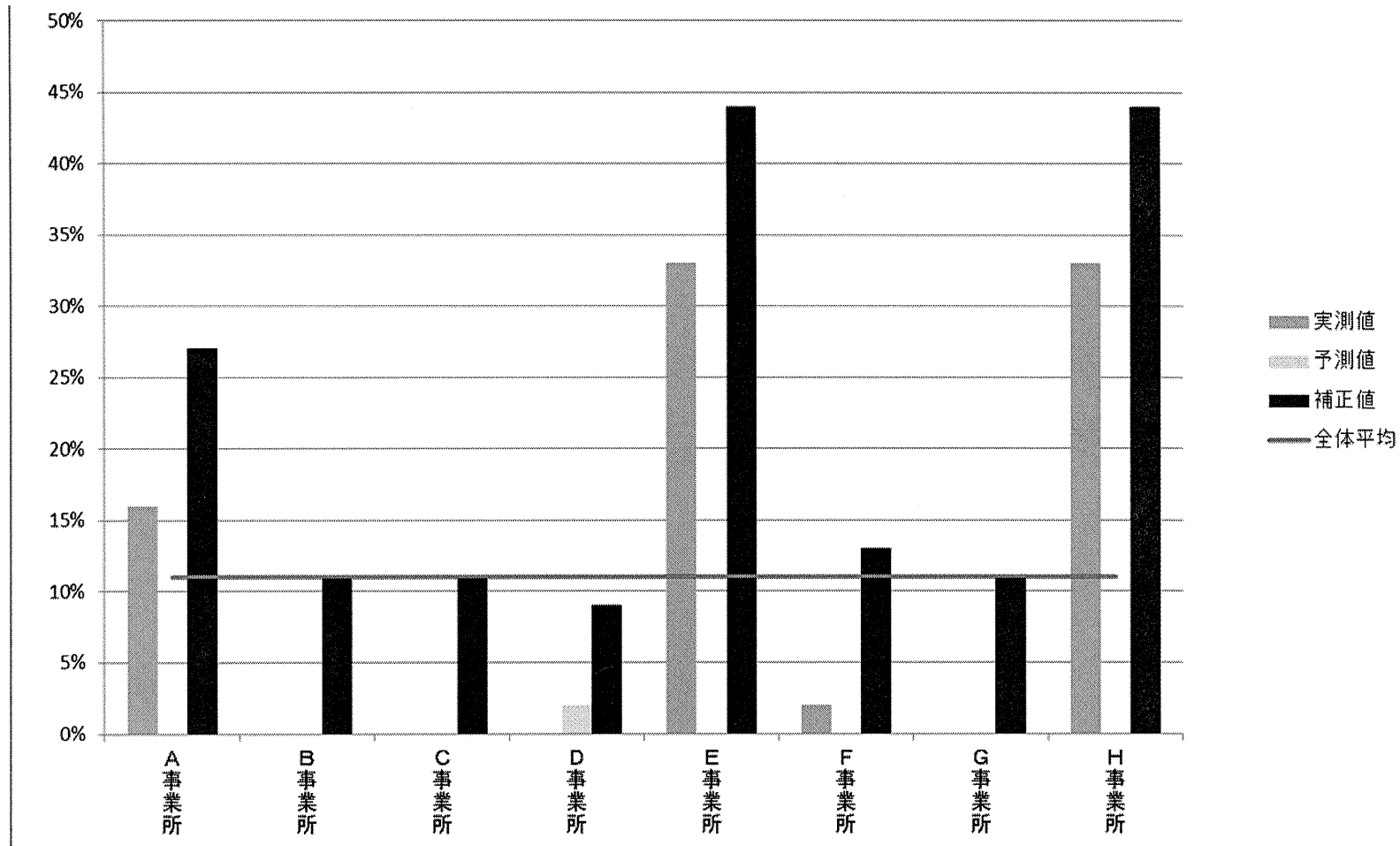


図17. QI: 重度の痛み

※B事業所、C事業所、D事業所、G事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

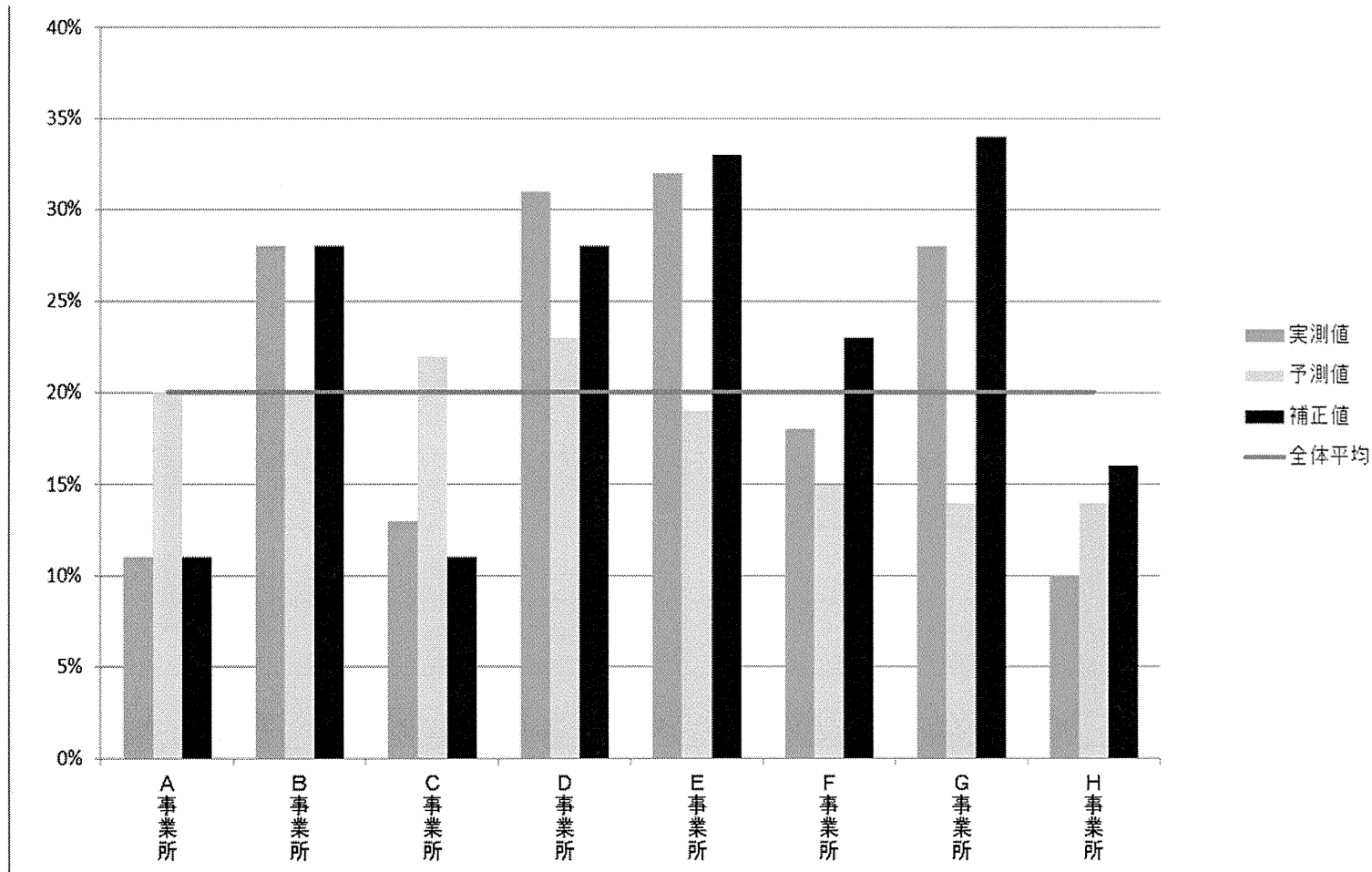


図18. QI: 痛みの改善

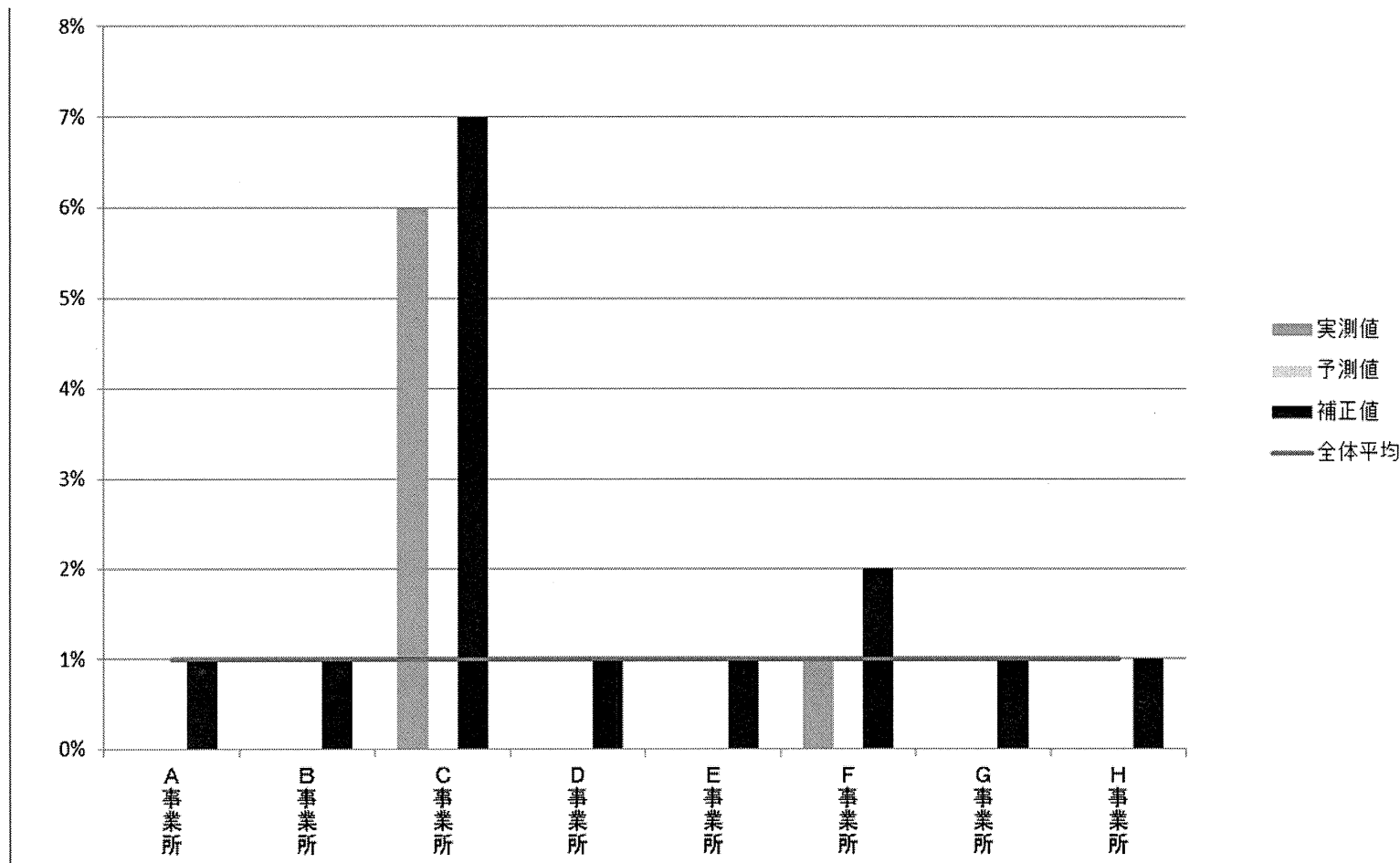


図19. QI: 痛みのコントロールが不十分

※A事業所、B事業所、D事業所、E事業所、G事業所、H事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

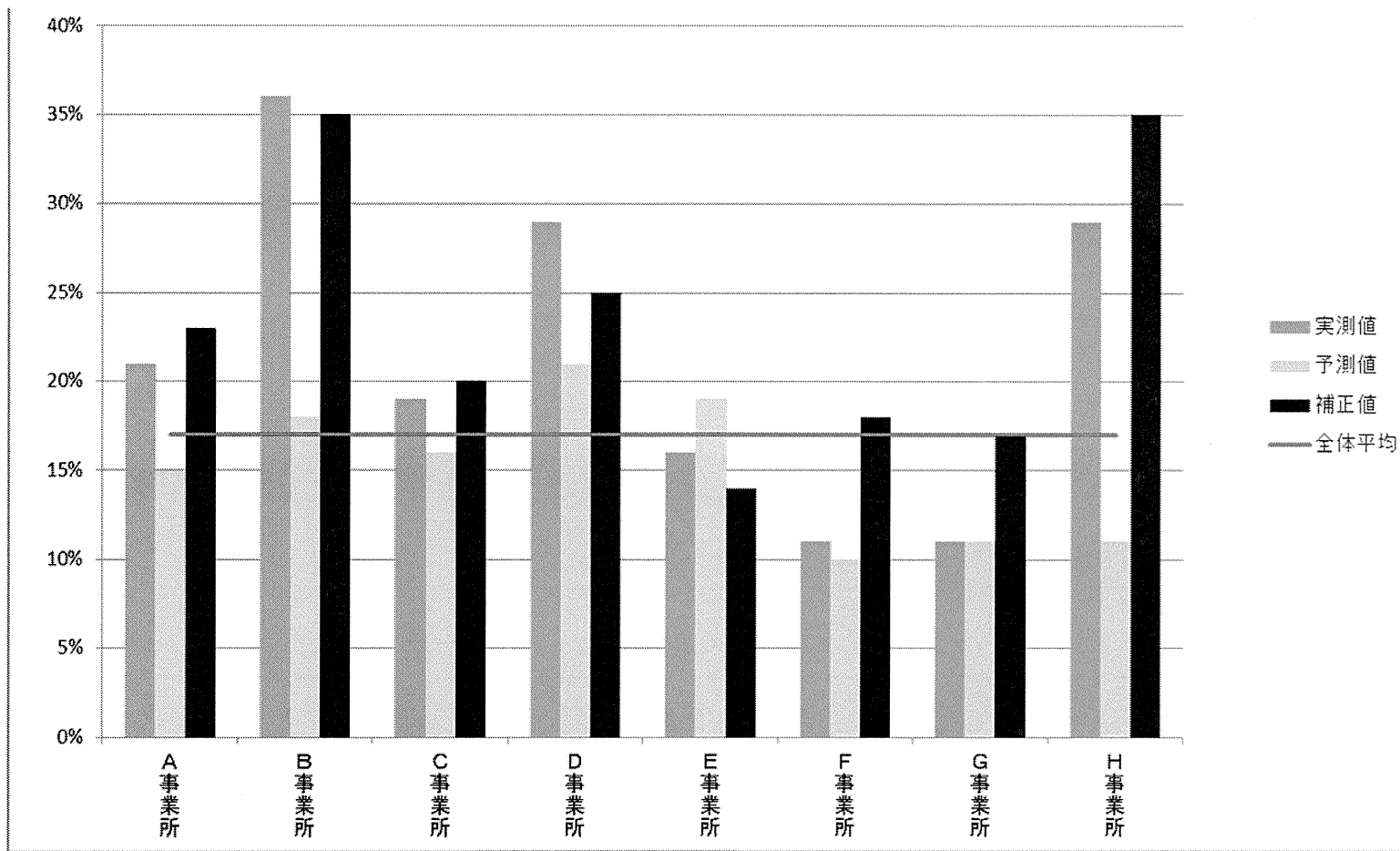


図22. Q1. 孤独

※D事業所、E事業所、F事業所は該当者が存在しないため実測値は表示されない

図20. Q1. 体重減少

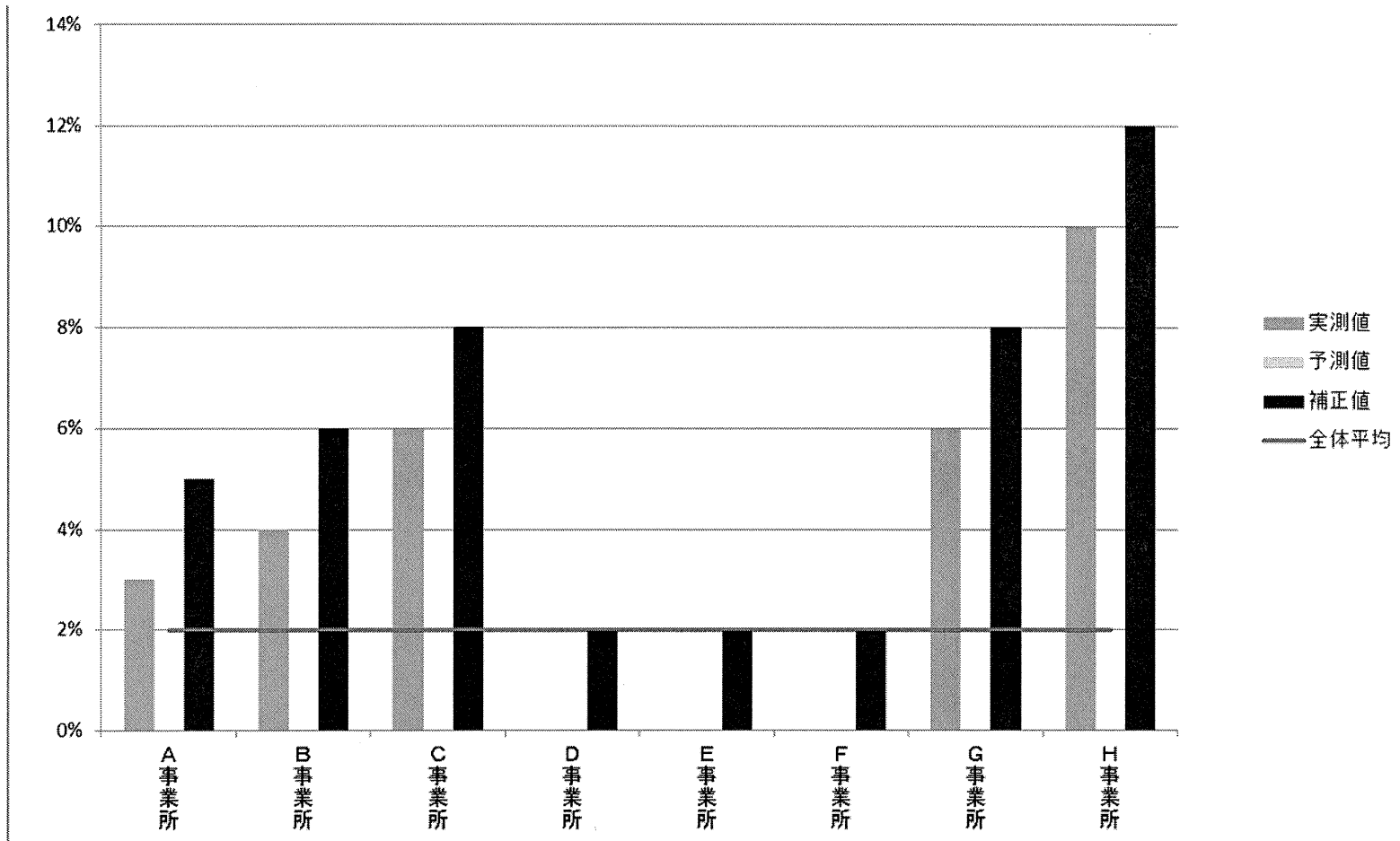


図21. QI: 転倒

※D事業所、E事業所、F事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

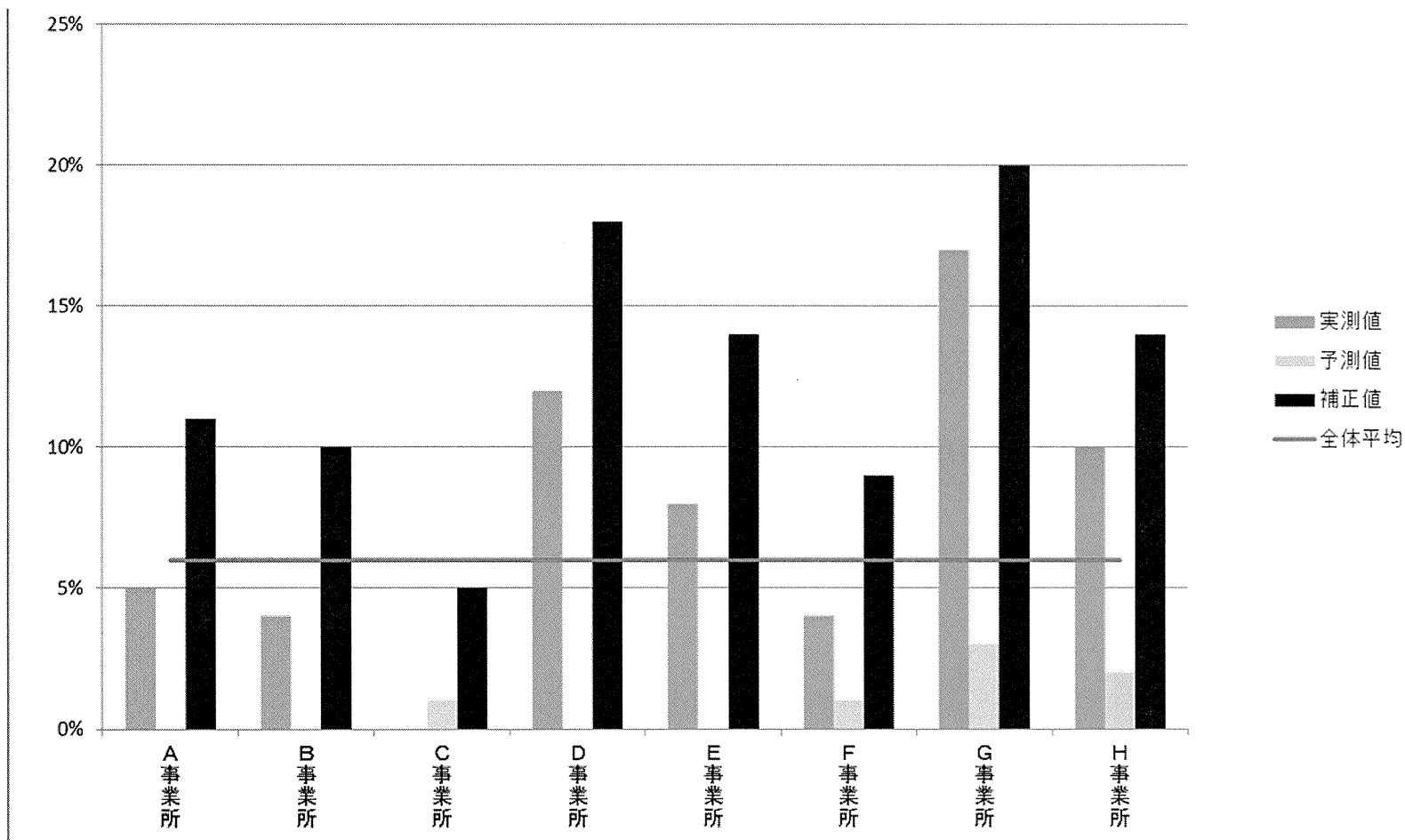


図22. QI: 孤独
※C事業所は該当者が存在しない為実測値は表示されない

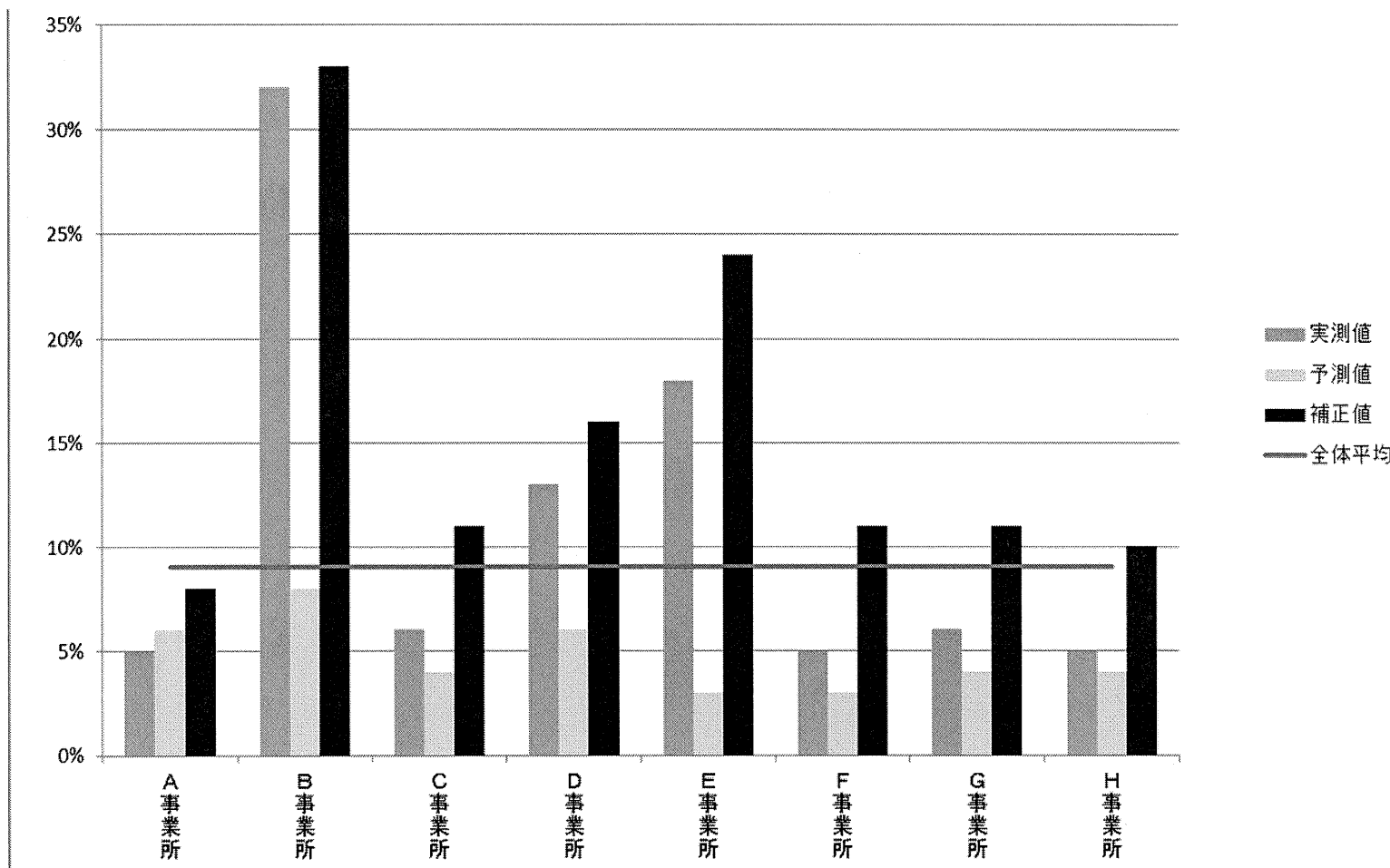


図23. QI: 外出日数の減少